

定例選挙管理委員会会議録要旨

日 時	令和7年1月 14 日(火) 午後3時 50 分
場 所	横浜市選挙管理委員会室
出席者	吉原委員長、和田委員長職務代理者、森委員、藤代委員
	武島事務局長、石川選挙部長、廣澤選挙課長、古川調査課長
	須藤庶務係長、遠藤選挙係長、代田調査係長、田村啓発係長
	間宮専任職、宗仲職員

議 事

1 議案

- (1) 横浜市議会議員南区選挙区補欠選挙における選挙長等の選任について (案)

《主な発言》

委員：この告示は横浜市報に登載されるのか。

事務局：本件告示については、プライバシー保護の観点から、市報登載ではなく市庁舎掲示板への掲出で対応する。

- (2) 横浜市議会議員南区選挙区補欠選挙における選挙会の場所及び日時について (案)

委員全員：異議なし

- (3) 横浜市議会議員南区選挙区補欠選挙における開票事務と選挙会事務の合同について (案)

委員全員：異議なし

- (4) 指定都市選挙管理委員会連合会役員候補者について

委員全員：異議なし

《 原 案 の と お り 決 定 》

2 報告事項

(1) 参議院議員の任期満了に伴う違法ポスター警告事務について

《主な発言》

委員：これは個人の政治活動用ポスターについての取扱いであって、政党の政治活動用ポスターには適用されないということでよいか。

事務局：そのとおり。

(2) 区選挙管理委員会委員長等の異動について

委員全員：異議なし

(3) 指定都市選挙管理委員会委員長等の異動について

委員全員：異議なし

(4) 令和6年度指定都市選挙管理委員会連合会委員長会議結果について

《主な発言》

委員長：本市は令和8年度に連合会の会長市となるが、法改正要望行動はいつ頃行うのか。

事務局：令和8年6月頃の予定である。

《 報 告 の と お り 了 承 》

3 その他

- (1) 開票シミュレーションの結果について報告した。
- (2) 参議院議員通常選挙及び横浜市長選挙の日程の考え方について説明した。

《主な発言》

委員：投票用紙読取分類機はムサシ社製とグローリー社製を試したとのことだが、正確性は同程度だったのか。

事務局：同程度である。

委員長：実際のスピードは動画で見たとおりか。

事務局：そのとおり。

委員：投票用紙読取分類機で投票用紙の枚数まで数えられるのか。

事務局：枚数までは数えられない。従前同様に投票用紙計数機を使用する。

委員長：読み取れなかった票はどうなるのか。

事務局：その分は手で仕分けることになる。

委員：投票用紙読取分類機が改良され、投票用紙の縦横を揃える機能等が加われば、さらに効率化されると思う。

事務局：現在でも縦横を揃えられる機械はあるが、まだ手作業の方が早いと聞いている。

委員：投票用紙読取分類機はレンタルできるのか。

事務局：買い取りになる。

委員：投票用紙以外で使用できれば需要は増えると思うが。

委員長：開票人員の削減に効果はあるか。

事務局：今回のシミュレーションの2回目は人員を削減して実施したが、従来の方法で行った1回目より多くの票を処理できており、効果はあると考える。

委員：他都市における導入実績は。

事務局：都内では町田市、県内は相模原市で導入している。県内の一般市では他にも実績がある。本市でも本番で試してみたいと考えている。

事務局：先ほど通常国会の召集日を1月24日とする日程が正式に決まったようだ。会期の延長がなければ、参議院選挙の選挙期日は7月20日となる。

委員：（参議院選挙の日程を踏まえると）市長選挙の選挙期日の決定はなかなか難しい。

事務局：8月中のどの日程も課題がある。

委員：自治会・町内会ではお盆の時期はイベントを避ける傾向がある。

事務局：参議院選挙と近接するが市長選と同日選とすることはできない。

東京都は都議会議員選挙の日程を可能な限り参議院選挙の日程から離すと思われる。

また、参議院選挙の期日について、7月20日は三連休の中日のため、本当にその日程で執行されるか不確定である。衆参同日選の可能性も報道には出ている。

委員：衆参同日選は都議会議員選挙の結果次第だと思う。

事務局：衆参同日選を行う場合、投票所のスペースや投票箱等の器材確保など準備が非常に大変になることが予想される。

《 説 明 の と お り 了 承 》